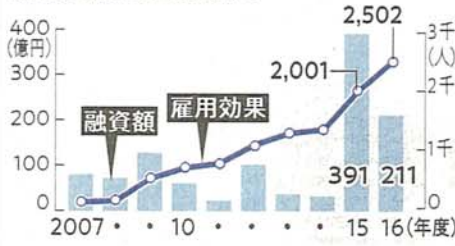


沖縄公庫 出融資1.1兆

07～16年度 観光、中小支援で需要

沖縄振興開発金融公庫（川上好久理事長）は25日、2017年度の政策金融評価報告書を発表した。2007年度から16年度まで10年間の出融資実績は累

沖縄観光リゾート産業振興貸付の融資実績と雇用効果



計で5万8945件、1兆1247億円となった。ホテルなど観光関連施設の整備や中小企業支援などを含む「リーディング産業と地

場産業が好循環構造をもつ経済の構築」に関する実績が件数、金額ともに高い割合を占めた。
 ホテルや観光施設の整備など、観光振興向けの貸付制度「沖縄観光リゾート産業振興貸付」は1142億円の実績があり、雇用効果は2502人となっている。入域観光客の増加に伴う観光需要の高まりで、融資額は15年度に391億円、16年度に211億円と

高い数値となっている。中小企業の育成や発展のための「沖縄創業者等支援貸付」は636億円の実績

軍用跡地へ25年間1700億

16年度まで 雇用効果9000人

沖縄振興開発金融公庫（川上好久理事長）は25日に発表した政策金融評価報告書で、駐留軍用地跡地の有効利用促進に関する融資実績を特定テーマとして取り上げた。小禄金城（那覇市）、那覇新都心（同）、北谷地区（北谷町）、アワ

セゴルフ場（北中城村）の主要4地区に対して、跡地開発初期の1992年度から2016年度までの融資実績は累計で約1727億円、融資に伴う雇用効果は約9千人と試算した。

小禄金城への融資額は累計約309億円で、雇用効果は約3000人としている。融資の約6割を住宅系が占めた。那覇新都心は累計約677億円で、雇用創出は概算で約4千人。融資の過半が事業系だった。

アワセゴルフ場は融資累計約359億円で、約4千人の雇用が創出されたと試算する。大型商業施設や病院への融資があった。

北谷地区は融資累計が約383億円で雇用効果は約550人としている。融資の約7割が事業系だった。

沖縄公庫は「今後も開発資金の需要に応え、コンサルティング機能を発揮して駐留軍用地の跡地開発を支援していく」としている。

アワセゴルフ場は融資累計約359億円で、約4千人の雇用が創出されたと試算する。大型商業施設や病院への融資があった。

沖縄公庫は「今後も開発資金の需要に応え、コンサルティング機能を発揮して駐留軍用地の跡地開発を支援していく」としている。

米軍基地4跡地 公庫融資1727億円

9千人の
雇用創出

沖縄振興開発金融公庫（川上好久理事長）は25日、2017年度政策金融評価報告書をまとめた。特定テーマとして、近年返還された主要な米軍基地跡地の利用促進に関する貢献状況を分析した。那覇市の小禄金城、那覇新都心、北谷（北前・桑江・桑江伊平）、北中城村のアワセゴルフ場の4地区の開発初期からの融資実績（1992〜20

16年度の累計）は1727億円に上り、約9千人の雇用が創出されたとした。

小禄金城は融資の約6割が住宅系、那覇新都心は融資の過半が事業系、北谷は融資の約7割が事業系、アワセゴルフ場は大型商業施設や病院向けに融資するなど、それぞれの地域特性も見られた。今後、同公庫は「開発資金の需

要に応えつつ、コンサルティング機能を發揮して跡地開発を支援していくとしている。

一方、同報告書では沖縄振興全体への貢献状況について、07年〜16年度の10年間の出融資実績もまとめた。出融資額の累計は1兆1247億円（5万8945件）となった。同公庫の制度を、沖縄21世紀ビジョン基本計画に基づいて7分野に振り分け

てみると、観光や情報通信など「リーディング産業と地場産業」が好循環構造をもつ経済の構築」の分野が最多の4807億円（3万1911件）で、42・7%を占めた。

他の分野では、教育資金を中心とする「公平な教育機会の享受に向けた環境整備」が件数ベースで増加傾向にあり、16年度は全体の35・3%を占めた。